

2016年3月期

第2四半期 決算説明資料



日本アンテナ株式会社

証券コード 6930

2015年11月6日

目次

* 会社概要	1
* 2016年3月期 第2四半期連結決算ハイライト	2
* 第2四半期連結業績概要	3
* 売上高構成比(連結)	4
* 連結財務状況	5
* キャッシュ・フローの状況(連結)	6
* 2016年3月期 連結業績見通し	7
* 連結業績予想	8
* 売上高構成比(連結計画)	9
* 第2四半期個別業績概要	10
* 個別業績予想	11

会社概要

- ・ 本 社 東京都荒川区西尾久七丁目49番8号
- ・ 設 立 1953年11月
- ・ J A S D A Q 上 場 (現東証JASDAQ市場) 2004年12月
(1990年9月 (社)日本証券業協会に株式を店頭登録する)
- ・ 資 本 金 4,673百万円
- ・ 発 行 済 株 式 数 14,300千株：時価総額8,751百万円(2015年9月30日時点)
- ・ 従 業 員 個別：471人(グループ：486人) (2015年9月30日時点)
- ・ 事 業 内 容 テレビ受信用・通信用等各種アンテナ及び映像通信用電子機器の製造販売、電気通信工事並びにこれに付帯する事業
- ・ 事 業 所 <支 店>横浜、名古屋、大阪、福岡
<営 業 所>札幌、盛岡、仙台、宇都宮、高崎、さいたま、千葉、北陸、長野
静岡、広島、高松、熊本、鹿児島
<出 張 所>水戸、多摩、浜松、北九州、川崎
<工 場>蕨、川里
<物流拠点>NIPPON ANTENNA LOGISTICS
- ・ 関 係 会 社 (連結子会社)
<国 内>石巻アテックス株式会社(製品製造、販売)
<海 外>上海日安天線有限公司(製品開発、販売)



◎売上高は7,679百万円（前年同期比7.0%増）

○送受信用製品製造事業

- ・ 情報関連機器は、CATV事業者向けの機器販売が好調であったことから売上増
- ・ 通信用アンテナは、官需向けデジタル無線用アンテナや通信事業者向け基地局アンテナが堅調であったことから前期並みで推移

○工事事業

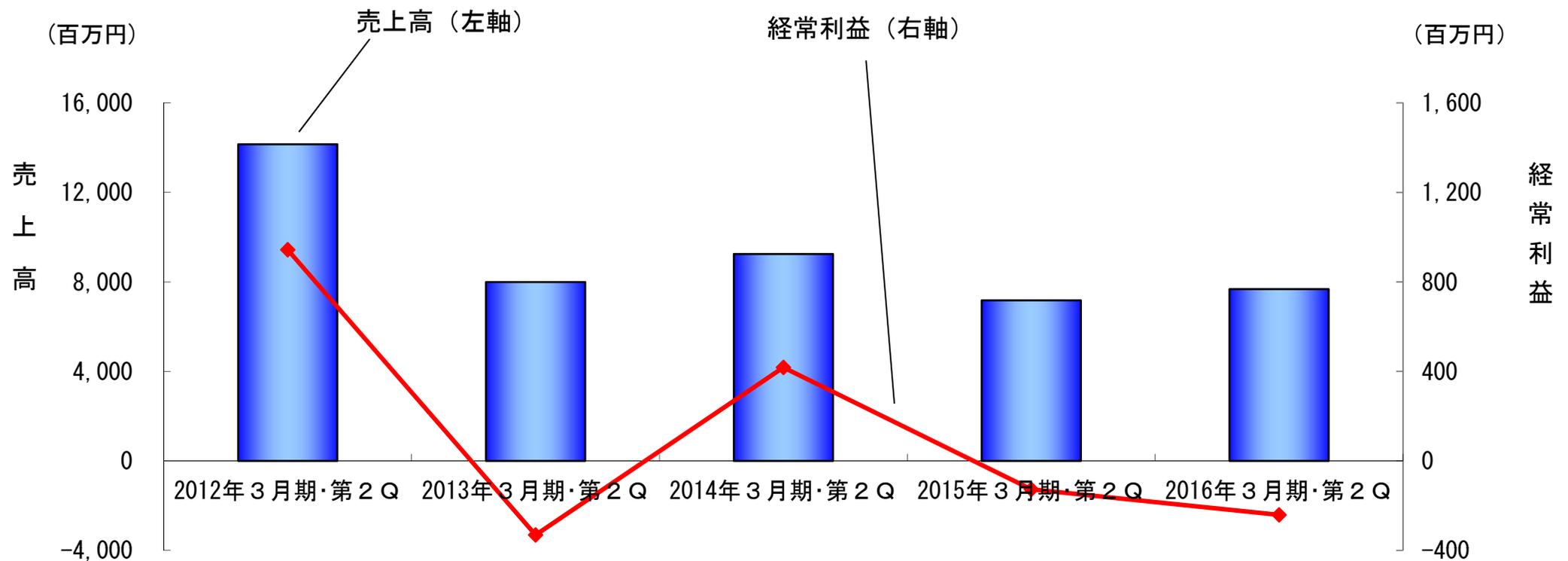
- ・ 電気工事が好調であったことから売上増

◎四半期純損失は186百万円（前年同期は105百万円の四半期純損失）

第 2 四半期 連結業績概要

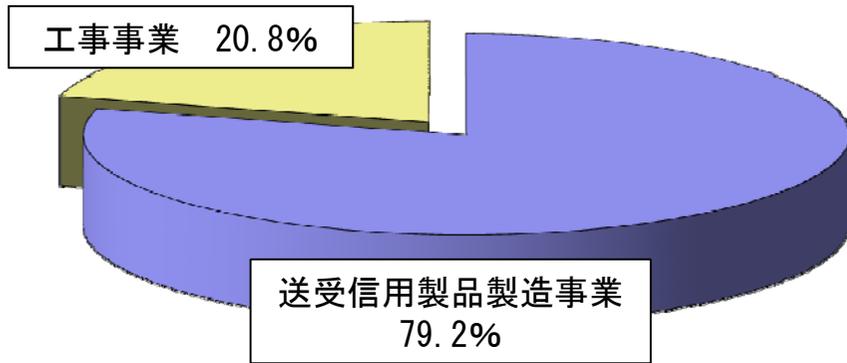
(単位：百万円)

	2015年3月期・第2四半期		2016年3月期・第2四半期		増減額	増減率
		利益率		利益率		
売上高	7,177	-	7,679	-	501	7.0%
営業利益	▲127	-	▲239	-	▲112	-
経常利益	▲127	-	▲241	-	▲113	-
四半期純利益	▲105	-	▲186	-	▲80	-

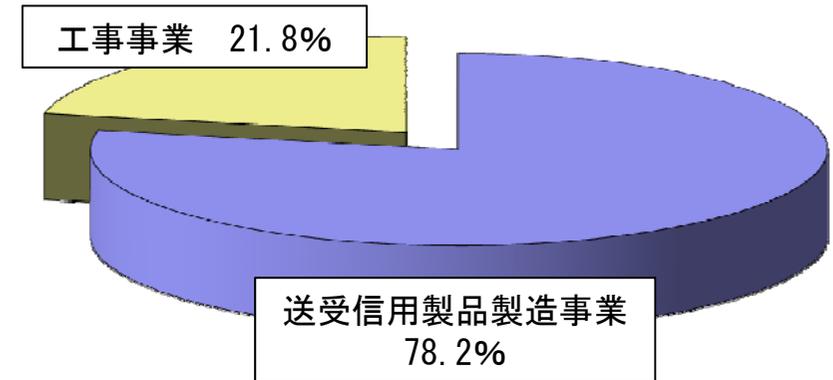


売上高構成比（連結）

2015年3月期 第2四半期



2016年3月期 第2四半期



(単位：百万円)

	2015年3月期・第2四半期		2016年3月期・第2四半期		増減額	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
送受信用製品製造事業	5,687	79.2%	6,006	78.2%	318	5.6%
工事事業	1,490	20.8%	1,673	21.8%	183	12.3%
合計	7,177	-	7,679	-	501	7.0%

連結財務状況

(単位：百万円)

		2015年3月期・期末		2016年3月期・第2四半期		増減額
		金額	構成比	金額	構成比	
資産の部	流動資産	19,566	75.6%	19,063	75.5%	▲503
	現金及び預金	11,032		12,018		986
	受取手形・売掛金	5,253		3,948		▲1,305
	たな卸資産	2,275		2,095		▲180
	その他流動資産	1,004		1,000		▲4
	固定資産	6,330	24.4%	6,181	24.5%	▲148
	有形固定資産	3,325		3,256		▲68
	無形固定資産	197		169		▲27
投資その他の資産	2,807		2,754		▲52	
資産合計		25,897	100.0%	25,244	100.0%	▲652
負債の部	流動負債	2,780	10.7%	2,860	11.3%	80
	支払手形・買掛金	1,637		1,733		95
	賞与引当金	265		356		91
	工事未払金	320		214		▲106
	未払法人税等	0		46		46
	その他流動負債	555		509		▲46
	固定負債	1,057	4.1%	1,036	4.1%	▲21
	退職給付に係る負債	938		924		▲14
その他固定負債	118		111		▲6	
負債合計		3,837	14.8%	3,896	15.4%	59
純資産の部	株主資本	21,778	84.1%	21,119	83.7%	▲658
	資本金	4,673		4,673		-
	資本剰余金	6,318		6,318		-
	利益剰余金	11,775		11,316		▲458
	自己株式	▲989		▲1,189		▲199
	その他の包括利益累計額	281	1.1%	227	0.9%	▲53
	その他有価証券評価差額	121		89		▲31
	為替換算調整勘定	96		83		▲12
退職給付に係る調整累計額	63		54		▲9	
純資産合計		22,059	85.2%	21,347	84.6%	▲711
負債・純資産合計		25,897	100.0%	25,244	100.0%	▲652

キャッシュ・フローの状況（連結）

（単位：百万円）

	2015年3月期・第2四半期	2016年3月期・第2四半期	増加額
営業活動によるキャッシュ・フロー	235	1,380	1,144
税金等調整前四半期純損失	▲127	▲243	
減価償却費	175	153	
賞与引当金の増減額（▲は減少）	▲32	91	
退職給付に係る資産負債の増減額（▲は減少）	▲43	▲28	
売上債権の増減額（▲は増加）	1,911	1,294	
たな卸資産の増減額（▲は増加）	▲796	178	
仕入債務の増減額（▲は減少）	▲550	▲8	
利息及び配当金の受取額	14	15	
法人税等の支払額	▲113	▲14	
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲1,300	96	1,396
定期預金の預入・払戻による支出・収入	0	0	
有価証券の取得・償還・売却による支出・収入	▲401	199	
有形及び無形固定資産の取得による支出	▲899	▲95	
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲340	▲478	▲137
自己株式の取得による支出	0	▲199	
配当金の支払額	▲334	▲270	
現金及び現金同等物に係る換算差額	13	▲11	▲25
現金及び現金同等物の増減額（▲は減少）	▲1,391	986	2,377
現金及び現金同等物の期首残高	11,820	10,432	▲1,387
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,429	11,418	989

※ 営業活動、投資活動、財務活動のそれぞれのキャッシュ・フローの内訳は主な項目を表記



◎売上高は17,200百万円を予想

○送受信用製品製造事業

- ・情報関連機器は、テレビ販売台数が地デジ以降後の需要低迷から脱しつつある一方で、シェア獲得競争による厳しい状況が続くものと予想
- ・通信用アンテナは、官公庁向け各種無線のデジタル化及び民生用モバイルインフラの需要が引き続き堅調に推移するものと見込む

○工事事業

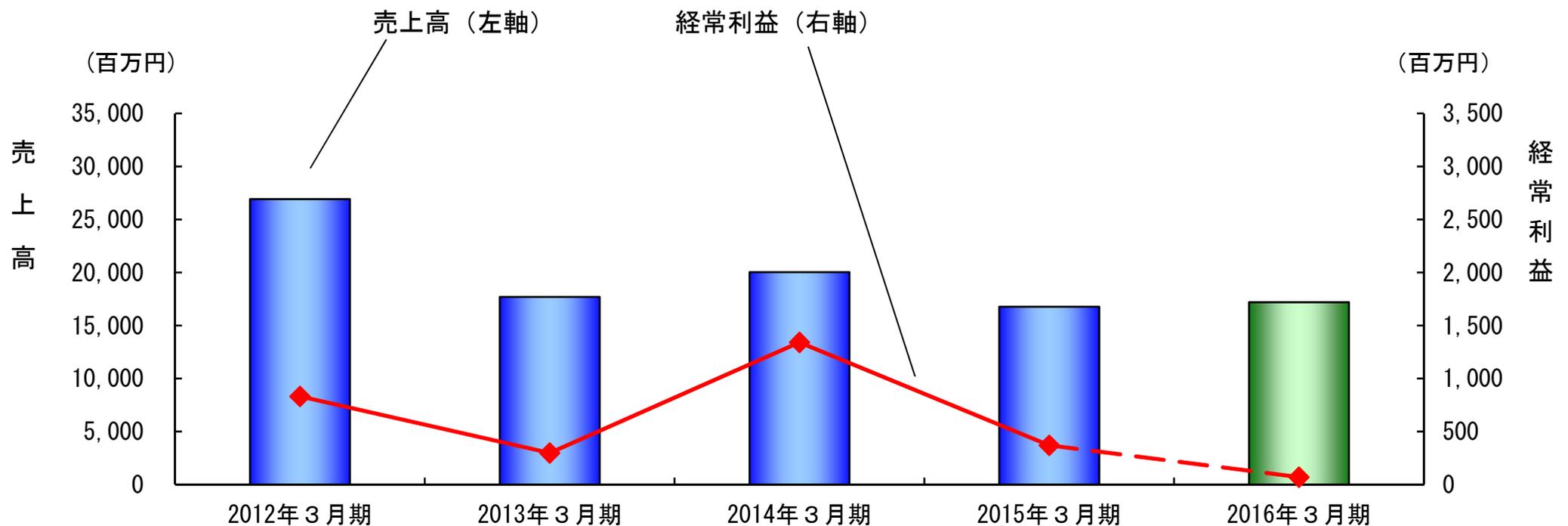
- ・新築ビル内共聴工事、共聴改修工事等が中心になると予想

◎当期純利益は20百万円を予想

連結業績予想

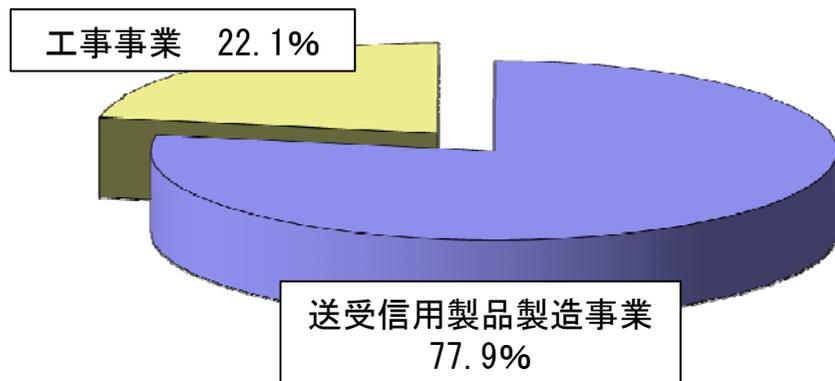
(単位：百万円)

	2015年3月期		2016年3月期計画		増減額	増減率
		利益率		利益率		
売上高	16,771	-	17,200	-	428	2.6%
営業利益	387	2.3%	100	0.6%	▲287	▲74.2%
経常利益	370	2.2%	70	0.4%	▲300	▲81.1%
当期純利益	319	1.9%	20	0.1%	▲299	▲93.7%

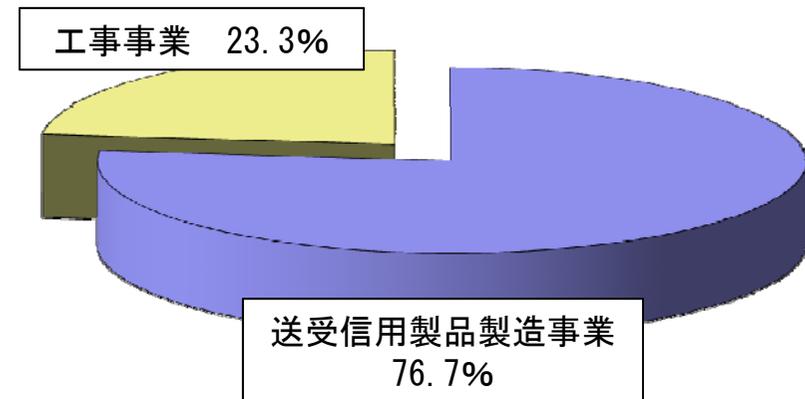


売上高構成比（連結計画）

2015年3月期



2016年3月期計画



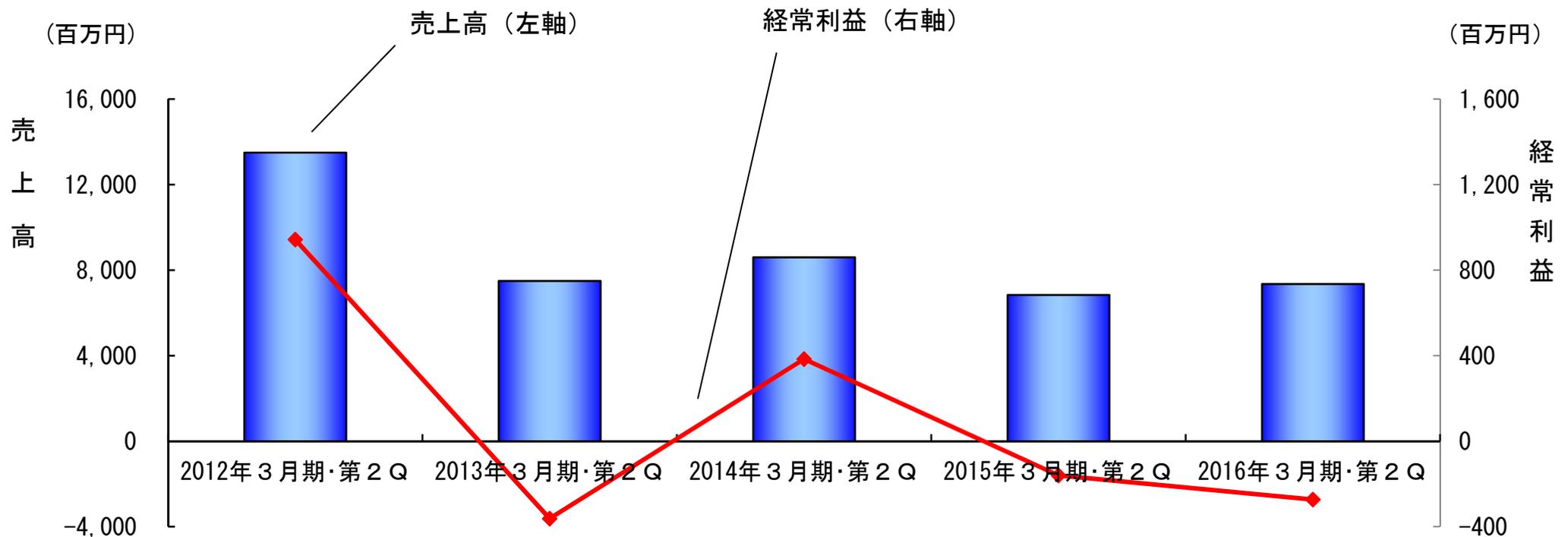
（単位：百万円）

	2015年3月期		2016年3月期計画		増減額	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
送受信製品製造事業	13,056	77.9%	13,200	76.7%	143	1.1%
工事事業	3,714	22.1%	4,000	23.3%	285	7.7%
合計	16,771	-	17,200	-	428	2.6%

第2四半期 個別業績概要

(単位：百万円)

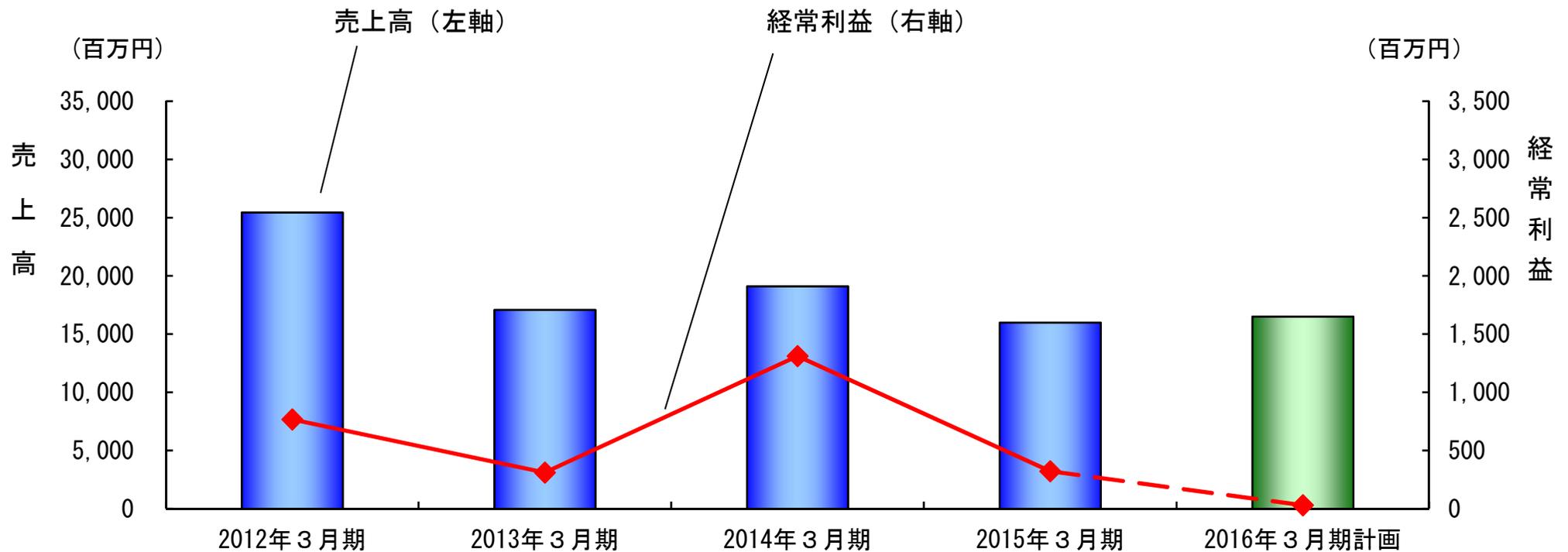
	2015年3月期・第2四半期		2016年3月期・第2四半期		増減額	増減率
		利益率		利益率		
売上高	6,840	-	7,352	-	511	7.5%
営業利益	▲148	-	▲268	-	▲120	-
経常利益	▲160	-	▲273	-	▲113	-
四半期純利益	▲123	-	▲206	-	▲83	-



個別業績予想

(単位：百万円)

	2015年3月期		2016年3月期計画		増減額	増減率
		利益率		利益率		
売上高	15,985	-	16,500	-	514	3.2%
営業利益	335	2.1%	50	0.3%	▲285	▲85.1%
経常利益	322	2.0%	30	0.2%	▲292	▲90.7%
当期純利益	296	1.9%	10	0.1%	▲286	▲96.6%



本資料は、2015年11月6日現在の当社（連結子会社を含む）の「将来予想に関する記述」に該当する情報が記載されています。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報を基礎とした判断及び仮定に基づいております。判断や仮定に内在する不確定性及び今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、将来における当社の実際の業績と大きく異なる可能性があります。当社グループは、本資料公表の日付後において、将来予想に関する記述を更新して公表する義務を負うものではありません。投資家の皆様におかれましては、金融商品取引法に基づく今後の提出書類及びその他の当社の行う開示をご参照下さい。なお、上記の不確定性及び変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。かかるリスク、不確実性およびその他の要因は、当社の四半期報告書等にも記載されていますのでご参照下さい。

- ・ 当社グループが事業展開している放送及び通信の分野での経済、市場環境の変化、技術革新等の外的な要因
- ・ 斯業界において競争の更なる激化や長期化が業績に影響を及ぼす可能性
- ・ 原材料市況の悪化により原材料、部品等の価格上昇による利益率悪化の可能性
- ・ 為替レートの変動によって業績に影響を及ぼす可能性
- ・ 大規模なリコールや製造物責任賠償につながるような製品の欠陥の可能性
- ・ 知的財産権を適切に保護できない場合、他の第三者が当社の技術等を使用して、当社グループの市場における競争力を弱める可能性
- ・ 自然災害(地震、台風)等大規模災害の発生により、人的・物的被害や物流機能の麻痺、インフラ機能断絶等が生じ生産拠点の操業停止等重大な影響を及ぼす可能性